

2008年5月16日

京都府知事 山田 啓二 殿

日本共産党京都府議員団
団長 新井 進

航空自衛隊奈良基地祭および陸上自衛隊大久保駐屯地創立記念日行事にあつての申し入れ

航空自衛隊奈良基地祭が5月24日に開催される予定で、F-2やF-15などの戦闘機やヘリコプターの展示飛行が午後1時20分から50分頃にかけて実施される予定となっている。それに先立って5月19日、21日には事前飛行も予定されている。

わが党議員団は、昨年の事前飛行の際に、低空飛行により「突然の轟音にびっくりした」「こわい」など住民からの苦情や怒りが多数寄せられ、さらに授業を中断せざるを得ないなど、府民生活に重大な影響を及ぼしたことをふまえ、申し入れを行ったところである。

ところが、今年の基地祭においても、明らかにされた飛行計画では木津川市周辺で高度約800メートルとなる展示飛行が行われる予定であり、府民生活に重大な影響を与えることは明らかである。

また、陸上自衛隊大久保駐屯地創立記念日行事が5月25日に行われ、5月19日、22日、23日には準備訓練、24日には行事予行が行われることとなっている。住宅地の真ん中にある大久保駐屯地でヘリコプターの離発着や空砲射撃なども予定されており、市民生活に重大な影響を与えることは明らかである。

したがって、戦闘機の飛行などによる爆音が府民生活の安心・安全を脅かす事態とならないよう、防衛省と自衛隊及び航空行政を所管する国土交通省に対し、奈良基地祭および大久保駐屯地創立記念日行事に際し、展示飛行や飛行訓練、空砲射撃などは中止するよう、強く申し入れることを求めるものである。

以上